

令和2年度 スポーツパフォーマンス研究センター事業計画書

スポーツパフォーマンス研究センター長 前田 明

I. 年度計画・目標

1. スポーツパフォーマンス研究センターを活用して実施してきたさまざまな研究プロジェクトについて検証を行う。
2. スポーツパフォーマンス研究を推進するとともに、海外の研究者および異分野との共同研究を推進する。

II. 事業計画(各事業の主担当者名/実施期間)

1. 研究プロジェクト

- (1) 学内外の研究者によるスポーツパフォーマンス研究を推進する。(主担当 松村・塩川・高橋ほか/通年)
- (2) 海外の研究者および異分野との共同研究を推進する。(主担当 和田・永原ほか/通年)
- (3) 産学官連携による共同研究を推進し、外部資金の獲得を推進する。(主担当 前田・高橋ほか/通年)
- (4) これまでのプロジェクトを検証し、報告書を作成する。(主担当 高橋・前田ほか/7月予定)
- (5) センター協力者会議を実施し、これまでのプロジェクトについて検証を行う。(主担当 前田・高橋ほか/2月予定)

2. 教育(授業に関するものを除く)プロジェクト

- (1) スポーツパフォーマンス研究センター機器説明会を実施する。(主担当 村田ほか/前期後期それぞれ1回ずつ)

3. 社会連携・社会貢献プロジェクト

- (1) 産学官連携による多角的な社会連携、社会貢献を行う。(主担当 前田・高橋ほか/通年)

4. その他

- (1) 利用者が安全、快適に利用できるようセンター内の環境整備、機器整備を行う。(主担当 前田・高橋/通年)

III. 予算計画 スポーツパフォーマンス研究センター経費

スポーツパフォーマンス研究センター経費 3,500,000円

区分	金額	算出内訳
給与・賃金	2,400,000	事務補佐員1名、清掃スタッフ1名
報酬(謝金)	30,000	協力者会議講師謝金(@15,000×2時間)
講師旅費	170,000	協力者会議講師旅費
印刷製本費	100,000	報告書作成(令和元年度分)
保守費	40,000	製氷機保守料
修繕費	100,000	床ワックス清掃 (解析室、セミナー室、玄関、トイレ)
備品費	200,000	ショーケース(色紙、記念品等の保管)
消耗品費	250,000	清掃用品(100,000)、事務用品(150,000)
通信運搬費	10,000	郵送等
雑費	200,000	予備、その他